

**RYOBI**

株主のみなさまへ

第 99 期 報 告 書

2010 年 4 月 1 日 ~ 2011 年 3 月 31 日



# あなたの暮らしの中で役立っています

## ダイカスト事業

リョービは世界トップクラスのダイカストメーカー。シリンダーブロックやトランスミッションケースなどの自動車部品をはじめ、さまざまな産業分野にダイカスト製品を提供しています。



ダイカスト製品

### ■主なダイカスト製品

- ・シリンダーブロック、トランスミッションケース、車体フレームなどの自動車・二輪車用部品

## 印刷機器事業

カタログ、ポスター、雑誌や美術書など、美しい印刷物をスピーディーに仕上げる高精度、多機能のオフセット印刷機。リョービはデータ入稿から印刷、製本まで、ハード・ソフト両面から印刷をトータルに支えています。



B1サイズ高速オフセット多色印刷機「RYOBI 1050シリーズ」

### ■主な商品

- ・高速オフセット多色印刷機
- ・印刷周辺機器等

## 住建機器事業

この事業はパワーツールと建築用品で構成しています。

### パワーツール



ヘッジトリマ「HT-3021」

本格的な住まいづくりからホビーまで、世界中のプロ・アマチュアに愛用されているリョービの電動工具。美しい庭づくりのための園芸用機器など、リョービは多彩なパワーツールで、「創造するよろこび」をお手伝いしています。

### ■主な商品

- ・ドリル、丸のこ、グラインダなどの電動工具
- ・芝刈機、刈払機などの園芸用機器
- ・高圧洗浄機、クリーナ

### 建築用品



ドアクローザ「GEOPRO GD-4V」

ドアを静かに確実に閉めるドアクローザ。ホテルなどの室温を快適に調節する空調制御システム。リョービは安全で快適な住まいやオフィスを実現する建築用品を提供しています。

### ■主な商品

- ・ドアクローザ
- ・ヒンジ
- ・建築金物等

## ごあいさつ

技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
また、このたびの東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

第99期（2011年3月期）報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

リョービグループは「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。」を企業理念としております。お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な商品やサービスを創造し、提供することにより、かけがえない存在になることをめざしております。

リョービグループは企業理念を実践することで環境保全、社会貢献活動、コンプライアンスなどさまざまなCSR活動を行っております。こうした活動を強化し、CSR経営の充実に努めてまいります。

当社は収益力の向上、企業体質の強化をはかりながら、業績に応じた配当を継続することを基本としております。当期（第99期）の期末配当金につきましては、先の定時株主総会でご承認いただきましたとおり、1株当たり6円といたします。次期の配当につきましては、1株当たりの年間配当金6円を予定しており、中間配当は行わず期末配当としてまとめて行う予定です。

株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますとともに、今後とも永くご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

2011年6月

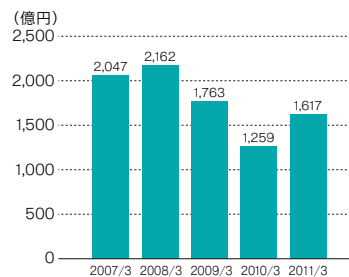
代表取締役社長

浦上 彰

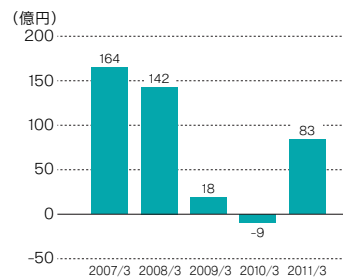


# 連結決算の要点解説

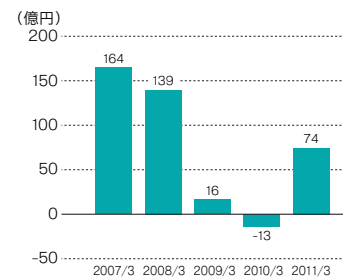
## ■ 売上高



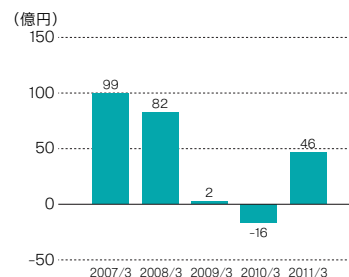
## ■ 営業利益



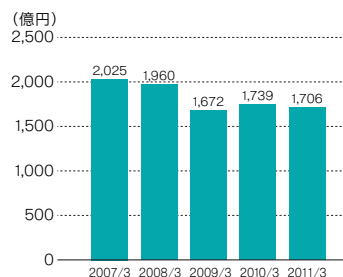
## ■ 経常利益



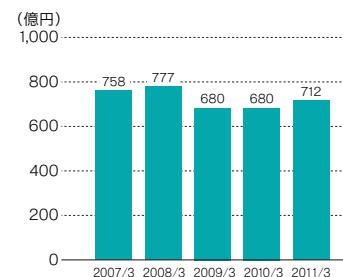
## ■ 当期純利益



## ■ 総資産



## ■ 純資産



## 業績推移

科目	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3 (見通し)
売上高 (百万円)	204,671	216,180	176,340	125,940	161,730	161,000
営業利益 (百万円)	16,353	14,235	1,804	△ 925	8,285	5,200
経常利益 (百万円)	16,408	13,876	1,570	△ 1,312	7,438	4,400
当期純利益 (百万円)	9,877	8,207	160	△ 1,601	4,594	2,900
1株当たり当期純利益 (円)	58.92	49.07	0.97	△ 9.90	28.40	17.93
総資産 (百万円)	202,528	195,971	167,198	173,916	170,577	-
純資産 (百万円)	75,757	77,718	68,006	67,995	71,217	-
1株当たり純資産 (円)	445.93	460.79	415.25	414.86	434.18	-

△は損失

## ■ 売上高・利益の状況

当連結会計年度（2011年3月期）のわが国経済は、上半期は、政府による景気対策や中国などの新興国の経済成長に伴い需要が拡大し、生産や輸出が増加したことなどから、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、下半期は、エコカー補助金制度の終了などから景気対策の効果は減衰し、急激な円高の進行、厳しい雇用情勢、デフレ圧力、原油・原材料価格の上昇などが続き、景気は足踏み状態となりました。さらに、本年3月に発生した東日本大震災の影響により、景気の先行きは不透明感が一気に強まりました。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な

販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や経費削減、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当連結会計年度の業績は、世界的な景気後退の影響が続いた前連結会計年度に比べると、大幅な増収、増益となりました。

なお、当社グループは東日本大震災において、人的被害や生産・営業拠点に事業継続に支障をきたすような重大な被害はなく、当連結会計年度の業績への影響は軽微でありました。

## ■ 資産・負債等の状況

当連結会計年度末（2011年3月末）の総資産は、前連結会計年度末に比べ33億38百万円減少し、1,705億77百万円となりました。減少は主に有価証券13億49百万円、有形固定資産59億13百万円等の減少によるものです。その一方で、増加は受取手形及び売掛金29億87百万円等がありました。

負債は、前連結会計年度末に比べ65億59百万円減少し、993億60百万円となりました。減少は主に長・短期借入金の減少128億37百万円によるものです。その一方で、増加は支払手形及び買掛金28億82百万円

等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、484億2百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ32億21百万円増加し、712億17百万円となりました。増加は主に利益剰余金の増加45億94百万円によるものです。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は、前連結会計年度末に比べ31億19百万円増加し、702億28百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.6ポイント増加し、41.2%となりました。

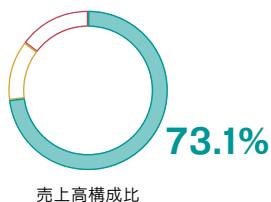
## ■ 次期（2012年3月期）の見通し

今後のわが国経済は、東日本大震災による社会・経済基盤の甚大な被害、原子力発電所の停止による電力供給不足、サプライチェーンの寸断による素材や部品等の不足、原油・原材料価格の上昇などから、生産活動が低下し、輸出の減少、個人消費の低迷、雇用情勢の悪化が懸念されます。また、中東・北アフリカの政情不安、欧州の信用不安などもあり、世界経済の先行きは不透明な状況が続くものと思われれます。

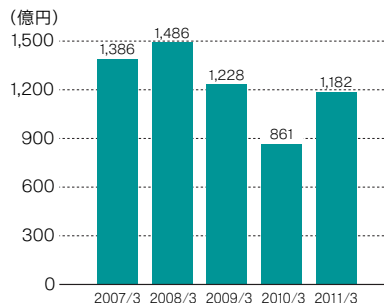
このような情勢のもと、現時点における次期（2012

年3月期）の業績は、減収減益を見込んでいます。ダイカスト事業は、堅調な中国や北米市場の主な得意先である欧米自動車メーカーからの受注量は増加するものの、国内自動車メーカー向けについては、震災による減産の影響から受注量は減少する見込みです。印刷機器事業は依然として厳しい市場環境が続き、住建機器事業は概ね堅調に推移していますが、販売競争の激化によって厳しさを増していることから、両事業ともほぼ横ばいを見込んでいます。

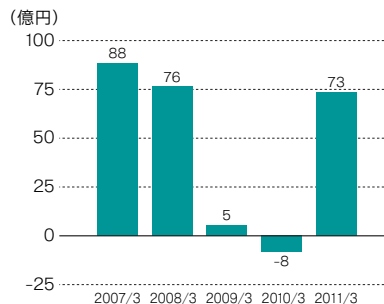
## DIE CASTINGS ダイカスト事業



### 売上高



### 営業利益



### ■ 当期の業績

売上高は1,181億92百万円（前連結会計年度比37.2%増加）、営業利益は72億91百万円（前連結会計年度比81億6百万円増加）となり、前連結会計年度に比べて大幅な増収、増益となりました。

国内のエコカー補助金制度の効果や、中国などの新興国や北米の自動車市場が堅調に推移したことなどから、主な得意先である日米自動車メーカー向けを中心に受注量が増加しました。

### ■ 事業展開の方向性

世界トップクラスのダイカストメーカーとしてのノウハウ、日本、米国、欧州、中国、メキシコでの生産体制を活かして、グローバルに自動車メーカーなどお得意先との関係を強化し、受注拡大をはかっています。世界戦略体制を強化するために、中国での生産能力の増強を進めています。（詳細は6ページへ掲載）

軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れたアルミニウムダイカストは、省エネルギー、省資源など環境保全にも有効な技術として用途を拡大するとともに、高品質な製品、付加価値の高い製品の開発に一層注力します。特に自動車分野においては、電気自動車やハイブリッド車の増大に対応するために、パワートレイン部品以外の自動車部品のダイカスト化に取り組みます。

また、生産量の減少にも耐える利益体質を構築するために、生産体制の見直し、原価低減、生産性向上に一層取り組みます。

### 当社ダイカスト製品の採用例



タイミングギヤカバー  
（日野自動車株式会社様の「日野デュトロ」へ搭載）



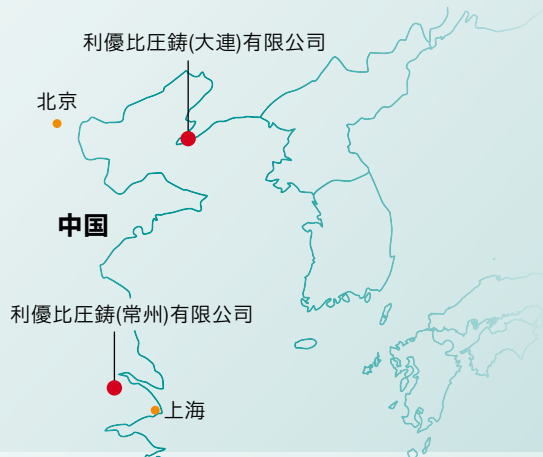
## … 中国でのダイカスト事業を強化 …

当社は日本、米国、欧州、中国、メキシコにダイカストの生産拠点を設け、グローバルにお得意先の要望にお応えしています。中でも自動車の生産・販売台数が世界トップの中国では、自動車市場の拡大に伴いダイカストの需要が増大しています。

当社では、中国でのダイカストの生産能力を増強するために、既存の現地法人「利優比压铸（大連）有限公司」の工場増築と生産設備の増設に加えて、中国第2のダイカストの生産拠点となる「利優比压铸（常州）有限公司」を設立し、生産開始に向けて準備を整えています。

### 利優比压铸（大連）有限公司を増強

遼寧省大連市に2005年に設立した利優比压铸（大連）有限公司では、2棟目の工場が完成し、鑄造機を順次設置してダイカスト製品の生産を開始しました。2012年3月期の同社の売上高は、前期比約2倍となる80億円を見込んでいます。



### 江蘇省常州市にダイカスト事業の第2拠点を設立

上海から西に約160km、江蘇省常州市の武進高新技术産業開発区に「利優比压铸（常州）有限公司」を設立しました。概要は次のとおりです。

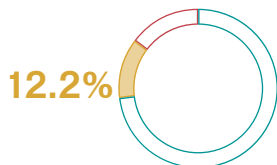
- ・ 設 立 2010年11月
- ・ 資 本 金 RMB199百万  
(2011年3月末現在、当社100%出資)
- ・ 規 模 土地 約80,000㎡  
建物 約34,000㎡
- ・ 事 業 内 容 ダイカスト製品、ダイカスト用金型の製造販売
- ・ 生 産 開 始 2012年4月(予定)
- ・ 売上高予想 2013年3月期：約20億円  
2014年3月期：約50億円



調印式

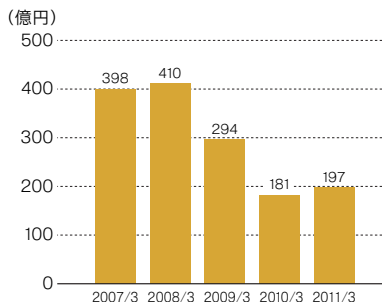
# PRINTING EQUIPMENT

## 印刷機器事業

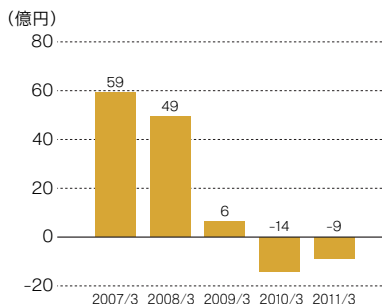


売上高構成比

### 売上高



### 営業利益



### ■ 当期の業績

売上高は196億79百万円（前連結会計年度比8.7%増加）、営業損失は9億36百万円（前連結会計年度は13億91百万円の損失）で、前連結会計年度に比べて増収となり、損失は縮小しました。

長引く印刷業界の不振、設備投資の抑制、円高の影響などにより印刷機器市場は依然として低調ですが、国内販売と中国を中心に新興国向けの輸出が増加しました。

### ■ 事業展開の方向性

精度の高い多色化と機能の高度化を追求し、世界市場での評価を一層強固にするため、新商品の開発、生産力・販売力の強化などを進めています。また、IT化、デジタル化に対応した商品や環境に配慮した商品を開発するなど、マーケットニーズに合った商品の拡充に取り組んでいます。

小型から大型印刷機まで取り揃えて、品質・機能の向上、グローバルな販売・サービス体制の充実をはかり、競争力を高めて拡販を進めます。

また、生産体制の最適化やコストダウン、生産性の向上に取り組み、利益を出せる体質への転換をはかります。

### ■ 国内販売子会社の吸収合併

印刷機器の国内販売子会社であるリョービマジクス株式会社を、2012年4月1日付で当社に吸収合併する予定です。

当合併は、当社が国内販売・サービス機能を吸収して製販の連携をいっそう高め、スピーディーな商品開発やきめの細かい顧客対応、効率的な経営を目指すために行います。これにより、印刷機器事業の体質強化と収益力の向上をはかります。

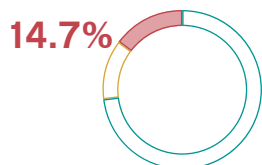
### リョービマジクス株式会社の概要（2011年3月末現在）

本社所在地	東京都北区
事業の内容	印刷機器（オフセット印刷機、印刷周辺機器等）の国内販売およびサービス全般
資本金	150百万円
社員数	181人



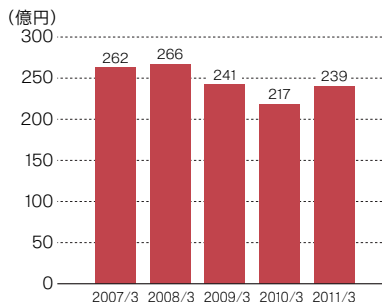
# POWER TOOLS BUILDERS' HARDWARE

## 住建機器事業

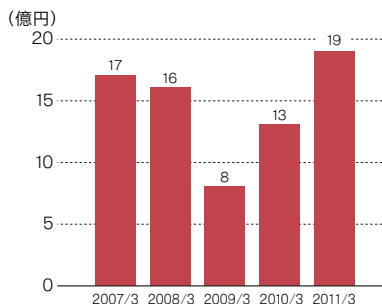


売上高構成比

### 売上高



### 営業利益



### ■ 当期の業績

売上高は238億58百万円（前連結会計年度比10.0%増加）、営業利益は19億30百万円（前連結会計年度比6億48百万円増加）となり、前連結会計年度に比べて増収、増益となりました。

住宅着工戸数や個人消費に持ち直しの動きが続いたことから、厳しい販売競争が続いているものの、国内販売、輸出とも増加し、原価低減や経費削減の効果などもあり増益となりました。

### ■ 事業展開の方向性

パワーツールの分野では、機能性と安全性を追求し、小型、軽量、コンパクトをコンセプトにした商品開発体制、日本と中国での生産体制などを活かし、プロ用からDIYまでニーズに応えた商品を提供していきます。商品企画力・販売力の強化、品質・生産性向上などの取り組みを一層推進して、競争力を強化します。

建築用品の分野では、主力のドアクロージャをはじめ、特長のある高品質商品の開発・販売を推進していきます。また、中国の生産拠点の体質改善をはかり、品質・生産性の向上とコストダウンを強力に推進し、価格競争力を高めてシェアの拡大、収益の向上をめざします。

### イチオシ商品の紹介

#### 高圧洗浄機

高圧洗浄機は、水道水のおよそ20倍の水圧でこびりついた汚れを洗い流します。掃除にかかる時間を短縮し、使う水の量を大幅に節約できるエコロジーな商品です。

住まいの外壁や玄関ポーチ、ブロック塀からクルマの汚れ、いつの間にかこびりついた花粉や黄砂などもスッキリ洗い流せます。



高圧洗浄機

## 主な新商品



**A1サイズ高速オフセット多色印刷機（反転装置付き）  
「RYOBI 928P/9210P」**

一回の紙通しでフルカラーの両面印刷が行えます。片面4色印刷機で2回通した場合と比較しても印刷時間を半分以下にできます。省電力で環境にやさしいLED-UV乾燥装置を搭載することで、両面のUV即乾印刷も行えます。



**サンダ「S-1000E」**

マイコン制御や回転数などの最適設計により、研磨力の向上と低振動を実現しました。長時間使用するプロの方にお勧めです。

**インパクトドライバ「ID-122」**

海外のお客様からの要望に応じて、海外向け専用モデルとして開発したインパクトドライバです。握り易い細グリップやトルクの強弱切換えなど、日本市場で好評な特徴を盛り込んだ商品です。



**ヘッジトリマ「HT-3021」**

最適な重量バランスで、操作性を大幅に向上させた軽量タイプのヘッジトリマです。刈り込み時の不快な振動は、グリップ部の振動吸収材（スーパーゲル）が吸収します。



**集塵機「VC-125WPD」**

電動工具を使用する際に出る木くずやコンクリート粉などを吸い取る集塵機です。電動工具用連動コンセントを装備して延長コードを不要にし、更に細径ホースを採用したことで、集塵機の取り回しが良くなり作業性が向上します。



**重量ドア用引戸クローザ「SL-2H」**

重量ドアを力強く、静かに閉めるために、戸車、駆動装置、速度調整機構を通常の2倍装備している引戸クローザです。

## ■ 2010日本ダイカスト会議・展示会に出展

2010年11月25日から27日の3日間、神奈川県横浜市で開催された「日本ダイカスト協会・展示会」に出展しました。この展示会は2年に1度開催される国内最大のダイカスト関係の展示会です。

当社ブースでは、ハイブリッド車や電気自動車関連の部品を中心に、今後自動車業界で増加が見込まれる分野の製品を展示して、当社の技術力をアピールしました。



## ■ 印刷機器のデモウィークを開催

広島県府中市にある当社の広島東工場で、2011年2月21日から25日の5日間、「デモウィーク」と称して、国内、海外のお客様を招待して印刷機のデモンストレーションを行いました。

新商品の片面・両面兼用A1サイズ印刷機「RYOBI 928P」（用紙反転装置／LED-UV印刷システム付き）を初披露し、生産性の高さや優れた環境性をアピールしました。

この他にも、B1サイズ印刷機でパッケージにホログラム模様の加工ができる「RYOBI 1050-1」や、ニスコーティングが行える「RYOBI 1050-6」などのデモンストレーションを行い、当社の先進技術をアピールしました。



## ■ リョービ環境保全委員会が救援物資を集める

リョービ環境保全委員会が、東日本大震災の被災地へ送るための救援物資を集める活動を行いました。

社員が自宅から持ち寄った飲料水、保存食品、衛生用品などの救援物資は、広島県や社会福祉協議会を通じて被災地へ届けられました。



# 連結財務諸表

貸借対照表 (2011年3月31日現在)

(単位：百万円)

## 資産の部

科目	当期	前期
<b>流動資産</b>	<b>89,610</b>	87,047
現金及び預金	14,548	15,154
受取手形及び売掛金	34,232	31,244
有価証券	9,012	10,362
たな卸資産	27,142	26,505
繰延税金資産	1,194	1,320
その他	3,518	2,499
貸倒引当金	△ 37	△ 40
<b>固定資産</b>	<b>80,966</b>	86,868
<b>有形固定資産</b>	<b>67,923</b>	73,837
建物及び構築物	18,474	19,148
機械装置及び運搬具	21,190	24,023
土地	21,628	21,667
リース資産	528	896
建設仮勘定	3,330	5,101
その他	2,771	3,000
<b>無形固定資産</b>	<b>992</b>	1,077
<b>投資その他の資産</b>	<b>12,050</b>	11,953
投資有価証券	8,358	8,804
繰延税金資産	1,338	1,274
その他	2,429	1,992
貸倒引当金	△ 76	△ 117
<b>資産合計</b>	<b>170,577</b>	173,916

## 負債の部

科目	当期	前期
<b>流動負債</b>	<b>76,480</b>	78,801
支払手形及び買掛金	28,357	25,475
① 短期借入金	25,404	31,509
① 1年内返済予定の長期借入金	10,118	13,364
リース債務	245	402
未払法人税等	2,165	342
賞与引当金	1,613	850
役員賞与引当金	20	—
その他	8,555	6,855
<b>固定負債</b>	<b>22,879</b>	27,118
① 長期借入金	12,878	16,364
リース債務	326	566
繰延税金負債	171	330
再評価に係る繰延税金負債	674	674
退職給付引当金	6,633	6,988
持分法適用に伴う負債	409	412
その他	1,785	1,781
<b>負債合計</b>	<b>99,360</b>	105,920

## 純資産の部

<b>株主資本</b>	<b>79,463</b>	74,874
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,750	23,750
利益剰余金	39,601	35,007
自己株式	△ 2,360	△ 2,354
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 9,235</b>	△ 7,766
その他有価証券評価差額金	1,871	2,157
繰延ヘッジ損益	△ 32	△ 32
土地再評価差額金	626	626
為替換算調整勘定	△ 11,700	△ 10,517
<b>少数株主持分</b>	<b>989</b>	887
<b>純資産合計</b>	<b>71,217</b>	67,995
<b>負債純資産合計</b>	<b>170,577</b>	173,916

## Point

### ① 【借入金】

金融機関からの長期・短期の借入金を合計128億37百万円返済したため、当期末の借入金の残高が484億2百万円となりました。この返済のための資金は当期のフリー・キャッシュ・フローが中心です。

**損益計算書** (2010年4月1日から  
2011年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
売上高	161,730	125,940
売上原価	132,728	108,081
売上総利益	29,001	17,859
販売費及び一般管理費	20,716	18,784
営業利益又は営業損失(△)	8,285	△ 925
営業外収益	1,176	1,552
営業外費用	2,022	1,939
支払利息	1,094	1,285
その他	927	654
経常利益又は経常損失(△)	7,438	△ 1,312
特別利益	216	13
固定資産処分益	191	13
その他	24	—
特別損失	349	143
固定資産処分損	280	139
投資有価証券評価損	40	3
その他	29	—
税金等調整前当期純利益・純損失(△)	7,305	△ 1,442
法人税等	2,588	120
少数株主利益	123	38
当期純利益又は当期純損失(△)	4,594	△ 1,601

**キャッシュ・フロー計算書** (2010年4月1日から  
2011年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
② 営業活動によるキャッシュ・フロー	17,468	16,308
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,406	△ 7,301
② 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,736	2,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 159	81
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,834	11,235
現金及び現金同等物の期首残高	23,319	12,084
現金及び現金同等物の期末残高	21,485	23,319

**… Point**
**② 【フリー・キャッシュ・フロー】**

フリー・キャッシュ・フローとは、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算した額を言い、企業経営を判断する上で重要な指標です。

当期のフリー・キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが174億68百万円の収入に対し、投資活動によるキャッシュ・フローが74億6百万円の支出となり、その結果100億62百万円の黒字となりました。

**株主資本等変動計算書** (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
<b>2010年3月31日残高</b>	18,472	23,750	35,007	△ 2,354	74,874	2,157	△ 32	626	△ 10,517	△ 7,766	887	67,995
<b>当期中の変動額</b>												
当期純利益			4,594		4,594							4,594
自己株式の取得				△ 5	△ 5							△ 5
自己株式の処分		0		0	0							0
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)						△ 285	△ 0	-	△ 1,183	△ 1,469	101	△ 1,367
当期中の変動額合計	-	0	4,594	△ 5	4,588	△ 285	△ 0	-	△ 1,183	△ 1,469	101	3,221
<b>2011年3月31日残高</b>	18,472	23,750	39,601	△ 2,360	79,463	1,871	△ 32	626	△ 11,700	△ 9,235	989	71,217

# 株式の概要

- 発行可能株式総数.....500,000 千株
- 発行済株式の総数.....171,230 千株
- 自己株式保有数.....9,483 千株
- 株主数.....10,878 名
- 株式の上場.....東京証券取引所

## ■ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社 (信託口)	13,692	8.46
明治安田生命保険相互会社	9,300	5.74
第一生命保険株式会社	8,067	4.98
日本生命保険相互会社	7,823	4.83
菱工会持株会	6,893	4.26
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社 (信託口)	5,545	3.42
財団法人浦上奨学会	5,480	3.38
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,218	3.22
住友信託銀行株式会社	3,503	2.16
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,324	2.05

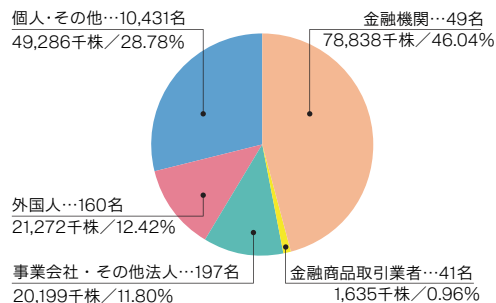
(注) 当社は、自己株式9,483千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。  
持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## ■ 配当金 (1株当たり)

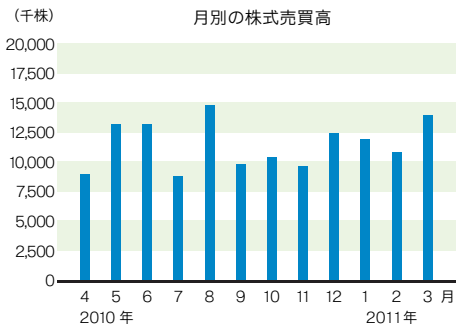
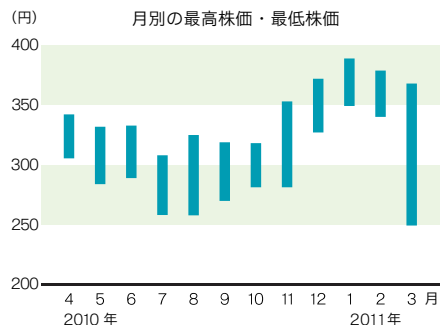
	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
中間配当金	6円	6円	—	—	— (予想)
期末配当金	6円	—	—	6円	6円(予想)
年間配当金	12円	6円	—	6円	6円(予想)

## ■ 株式分布状況

<所有者別>合計 10,878 名 / 171,230 千株



## ■ 株価及び株式売買高の推移





# 会社の概要・役員

## 会社の概要

<b>社名</b>	リョービ株式会社
<b>英文社名</b>	RYOBI LIMITED
<b>創立年月日</b>	1943年12月16日
<b>資本金</b>	184億7,219万円
<b>社員数</b>	2,091名
<b>主要商品</b>	ダイカスト製品 印刷機器（オフセット印刷機、印刷周辺機器等） パワーツール（電動工具、園芸用機器等） 建築用品（ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等）

### 事業拠点

本社	〒726-8628 広島県府中市目崎町762 ☎(0847) 41-1111
東京支社	〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8 ☎(03) 3927-5541
虎ノ門オフィス	〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-1 虎ノ門セントラルビル ☎(03) 3927-5541
大阪支店	〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 ☎(072) 685-1124
営業所	札幌・仙台・浜松・名古屋・富山・広島・福岡
広島工場	〒726-8628 広島県府中市目崎町762 ☎(0847) 41-1111
広島東工場	〒726-0002 広島県府中市鞆町800-2 ☎(0847) 40-1600
静岡工場	〒421-3292 静岡県静岡市清水区蒲原5215-1 ☎(054) 385-3101
印刷機器工場	〒726-0023 広島県府中市栗柄町444-1 ☎(0847) 45-5871

## 主なグループ会社

### ■ ダイカスト事業

リョービミラサカ株式会社  
リョービミツギ株式会社  
株式会社東京軽合金製作所  
生野株式会社  
RYOBI DIE CASTING(USA),INC.  
RDCM, S. DE R.L. DE C.V.  
RYOBI ALUMINIUM CASTING  
(UK), LIMITED  
利優比压铸（大連）有限公司  
利優比压铸（常州）有限公司

### ■ 印刷機器事業

リョービマジクス株式会社

### ■ 住建機器事業

リョービ販売株式会社  
リョービパワーツール株式会社  
利優比（大連）机器有限公司

## 役員

(2011年6月23日現在)

### 取締役

代表取締役	浦上 浩
代表取締役	吉川 進
代表取締役	浦上 彰
取締役	横山隆志
取締役	鈴木健二郎
取締役 (社外)	大岡 哲
取締役 (社外)	加藤大朗

### 監査役

常勤監査役	小林 照三
監査役 (社外)	黒澤 泉
監査役 (社外)	齋藤正樹
監査役 (社外)	山本 裕二

### 執行役員

会長	浦上 浩
副会長	吉川 進
社長	浦上 彰
常務執行役員	横山隆志
執行役員	鈴木健二郎
執行役員	伊東 邦侑
執行役員	檀上 和秋
執行役員	大澤 章治
執行役員	堂本 秀樹
執行役員	川口 裕幸
執行役員	鈴木 隆

# 「くらしごこち」がテーマです。



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主  
確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主  
確定日 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人  
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
Tel. 0120-094-777 (通話料無料)
- 上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所
- 証 券 コ ー ド 5851
- 公 告 の 方 法 電子公告「<http://www.ryobi-group.co.jp/>」

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承りますので、お手続きが必要な際は口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左の連絡先または全国の三菱UFJ信託銀行本支店にお問合せください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**RYOBI** リョービ株式会社

本 社 〒726-8628 広島県府中市日崎町762  
Tel. (0847) 41-1111

東京支社 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8  
Tel. (03) 3927-5541

<http://www.ryobi-group.co.jp/>



この報告書はリョービ書体を使用し、リョービの印刷機で印刷しています。

また、大豆インキと再生紙を使用しています。  
無断複製・転載等を禁止します。